

## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月8日

上場取引所 東

上場会社名 フロイント産業株式会社

コード番号 6312 URL <http://www.freund.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 伏島 柳二郎

TEL 03-5292-0240

四半期報告書提出予定日 平成26年7月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	3,506	△24.7	△20	—	△0	—	△29	—
26年2月期第1四半期	4,656	△1.5	562	13.8	581	1.9	309	△7.1

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 △98百万円 (—%) 26年2月期第1四半期 459百万円 (1.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	△3.47	—
26年2月期第1四半期	35.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	15,342	10,072	64.7
26年2月期	15,550	10,392	65.8

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 9,930百万円 26年2月期 10,239百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	△14.4	340	△59.7	390	△55.3	200	△57.5	23.20
通期	18,000	2.2	1,340	4.2	1,420	5.8	800	1.5	92.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 、 除外 1社 (社名) フロイント化成株式会社  
平成26年3月1日付にて、当社は、連結子会社でありましたフロイント化成株式会社を吸収合併いたしました。当社の特定子会社でありましたフロイント化成株式会社は合併消滅会社となったことにより、当社の特定子会社ではなくなりました。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	9,200,000 株	26年2月期	9,200,000 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	577,722 株	26年2月期	577,685 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	8,622,299 株	26年2月期1Q	8,622,380 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
5. 補足情報 .....	9
受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策の効果により、企業収益や雇用情勢が改善されるなど、緩やかな回復基調が見られるものの、円安による原材料価格の上昇や消費税増税後の消費マインド冷え込みが懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要ユーザーであります医薬業界は、新薬開発の成功確率の低下や医療費抑制策の強化などにより、先進国を中心に成長が鈍化しており、新興国への市場移行やジェネリック医薬品の市場拡大が進んでおります。

こうした情勢のもと、当社グループは、独創的な新製品の開発や、顧客ニーズを捉えた営業活動を展開するとともに、積極的に新分野への展開を図ってまいりました。しかしながら、当四半期は装置の出荷が下期以降に集中することに加え費用の増加も重なり、減収減益となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高35億6百万円（前年同期比24.7%減）、営業損失20百万円（前年同期は5億62百万円の営業利益）、経常損失0.7百万円（前年同期は5億81百万円の経常利益）、四半期純損失29百万円（前年同期は3億9百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ・機械部門

機械部門においては、受注高及び受注残高は医薬業界向けを中心に堅調に推移し増加となりましたが、装置の出荷が下期に集中するため、売上高、営業利益共に減少となりました。この結果、売上高は17億94百万円（同41.1%減）、営業利益は47百万円（同90.4%減）となりました。

#### ・化成部品部門

化成部品部門においては、当社技術を活用した栄養補助食品が引き続き好調に推移しており、売上高は増加となりましたが、医薬品添加剤における高付加価値製品の減少や円安を主因とした原材料価格の高騰等により、営業利益は減少となりました。この結果、売上高は17億11百万円（同6.4%増）、営業利益は80百万円（同50.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少し、153億42百万円となりました。増減の主な内訳は、仕掛品が5億6百万円、受取手形及び売掛金が1億48百万円、商品及び製品が1億15百万円増加したものの、現金及び預金が10億53百万円減少したためであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加し、52億70百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億20百万円減少し、100億72百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、平成26年4月8日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社と国内連結子会社でありましたフロイント化成株式会社との合併により、フロイント化成株式会社は消滅会社となったため、当第1四半期連結会計期間末における連結子会社の数は4社となりました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,600,568	3,546,893
受取手形及び売掛金	4,409,286	4,557,932
電子記録債権	—	1,357
商品及び製品	202,036	317,819
仕掛品	937,572	1,444,051
原材料及び貯蔵品	535,596	573,414
繰延税金資産	210,076	222,548
前払費用	123,403	131,842
その他	345,239	466,852
貸倒引当金	△32,670	△31,905
流動資産合計	11,331,109	11,230,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	991,603	962,659
土地	1,327,906	1,327,448
その他(純額)	732,616	703,687
有形固定資産合計	3,052,125	2,993,795
無形固定資産		
投資その他の資産	178,301	181,350
繰延税金資産	157,619	159,154
その他	842,670	790,459
貸倒引当金	△11,296	△12,696
投資その他の資産合計	988,992	936,917
固定資産合計	4,219,419	4,112,063
資産合計	15,550,529	15,342,872
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,068,855	1,706,737
電子記録債務	317,482	737,262
未払法人税等	170,561	46,377
前受金	926,851	1,035,353
賞与引当金	197,204	271,358
役員賞与引当金	65,000	21,250
資産除去債務	22,000	10,750
その他	634,769	708,043
流動負債合計	4,402,725	4,537,132
固定負債		
退職給付引当金	176,520	174,973
負ののれん	26,656	24,707
資産除去債務	15,253	15,328
その他	536,482	518,003
固定負債合計	754,912	733,014
負債合計	5,157,637	5,270,147

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,280,522	1,280,522
利益剰余金	8,335,593	8,090,076
自己株式	△201,269	△201,313
株主資本合計	10,450,446	10,204,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,934	11,274
為替換算調整勘定	△226,280	△285,496
その他の包括利益累計額合計	△211,346	△274,221
少数株主持分	153,791	142,062
純資産合計	10,392,891	10,072,725
負債純資産合計	15,550,529	15,342,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	4,656,831	3,506,699
売上原価	3,107,223	2,454,079
売上総利益	1,549,608	1,052,620
販売費及び一般管理費	987,123	1,073,496
営業利益又は営業損失(△)	562,485	△20,876
営業外収益		
受取利息	307	252
受取技術料	1,676	3,266
保険解約返戻金	—	12,818
負ののれん償却額	1,948	1,948
為替差益	13,999	—
その他	4,463	6,112
営業外収益合計	22,394	24,398
営業外費用		
支払利息	1,216	1,290
為替差損	—	593
貸倒引当金繰入額	—	1,400
その他	2,043	963
営業外費用合計	3,259	4,247
経常利益又は経常損失(△)	581,619	△725
特別利益		
固定資産売却益	1,756	—
特別利益合計	1,756	—
特別損失		
固定資産売却損	—	375
固定資産除却損	43	35
ゴルフ会員権評価損	—	450
特別損失合計	43	860
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	583,332	△1,586
法人税等	272,948	30,662
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	310,384	△32,249
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,337	△2,290
四半期純利益又は四半期純損失(△)	309,047	△29,959

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	310,384	△32,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,612	△3,659
為替換算調整勘定	145,569	△62,835
その他の包括利益合計	149,181	△66,495
四半期包括利益	459,566	△98,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	447,922	△92,834
少数株主に係る四半期包括利益	11,643	△5,909



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,048,680	1,608,151	4,656,831	—	4,656,831
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,048,680	1,608,151	4,656,831	—	4,656,831
セグメント利益	496,861	162,804	659,665	△97,180	562,485

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△97,180千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位：千円)

日本	北米	欧州	その他	計
3,991,311	275,741	309,931	79,846	4,656,831

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 欧州 ……フランス、英国等
- (3) その他 ……中南米、アジア等

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,794,953	1,711,745	3,506,699	—	3,506,699
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,794,953	1,711,745	3,506,699	—	3,506,699
セグメント利益又は損失(△)	47,666	80,983	128,650	△149,526	△20,876

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△149,526千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位：千円)

日本	北米	欧州	その他	計
3,102,465	195,594	52,395	156,244	3,506,699

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 北米 ……米国、カナダ
- (2) 欧州 ……フランス、英国等
- (3) その他 ……中南米、アジア等

5. 補足情報

●受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	3,026,676	112.1	3,648,495	120.5
化成品部門	497,883	75.4	578,863	116.3
合計	3,524,560	104.9	4,227,359	119.9

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。  
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。  
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	5,440,014	103.4	6,945,485	127.7
化成品部門	485,559	108.1	390,285	80.4
合計	5,925,573	103.8	7,335,771	123.8

- (注) 1. 化成品部門のうち医薬品添加剤と食品品質保持剤は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。  
 2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。  
 3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	3,048,680	65.5	1,794,953	51.2
化成品部門	1,608,151	34.5	1,711,745	48.8
合計	4,656,831	100.0	3,506,699	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。